

ヴェステルボルク通過収容所、終焉の地ベルゲンベルゼンを訪ねる

旅行代金 2017年8月15日 発 417,000 円

一人部屋追加料金 67,000 円

定員 25名(最低実施人員 15名) 添乗員同行

申込み締切:7月14日(金)

日次	月日	曜	都市	現地時刻	交通機関	摘要	〈宿泊地〉	食事
①	8月15日	火	東京・成田空港発 ヨーロッパ内都市 アムステルダム		航空便 専用車	空路、途中1回乗り継ぎでオランダのアムステルダムへ 着後、ホテルへ	〈アムステルダム泊〉	× 機 ×
②	8月16日	水	アムステルダム	終日	専用車 公共交通	アムステルダムのアンネゆかりの地を見学 ●アンネたち一家が身を隠していた隠れ家 ◎隠れ家の隣にある西教会 ◎アンネの通った学校 ◎隠れ家に移る前のアンネ一家の旧居 ◎シナゴーク(ユダヤの礼拝所) ◎ユダヤ人学校 など	〈アムステルダム泊〉	B L D
③	8月17日	木	アムステルダム発 ヴェステルボルク ハノーバー着	午後	専用車 鉄道	陸路、オランダ東北部へ フランク一家が収容された ヴェステルボルク通過収容所跡を見学 ドイツ・ハノーバーへ移動	〈ハノーバー泊〉	B L ×
④	8月18日	金	ハノーバー発 ツェレ ベルゲンベルゼン ハノーバー着	午後	専用車	陸路、「北ドイツの真珠」ツェレの旧市街 ◎一番美しいと言われる木組みの家ホッペナーハウス ◎市庁舎 ◎ツェレ城 など アンネ終焉の地・ベルゲンベルゼン収容所見学 併設された資料館を冠の方のご案内で見学 見学後、収容所跡を見学します	〈ハノーバー泊〉	B L ×
⑤	8月19日	土	ハノーバー発 ミュンヘン着	朝	鉄道	陸路、ミュンヘンへ(約5時間) 着後、ミュンヘン市内見学 ●「白バラ」で知られるミュンヘン大学 ●フラウエン教会 ◎マリエン広場と新市庁舎 ◎マルクト(市場)	〈ミュンヘン泊〉	B L X
⑥	8月20日	日	ミュンヘン発 ニュルンベルク ミュンヘン着	終日	公共交通 公共交通	ナチス党大会会場跡があるニュルンベルク日帰り旅行 ●ドク=ツェントルム(ナチの歩みを展示) ◎ニュルンベルク市街 ◎職人広場 ●聖ローレンツ教会 ◎カイザーブルク(テラスまで) ◎デューラーの家など 再びミュンヘンへ	〈ミュンヘン泊〉	B L D
⑦	8月21日	月	ミュンヘン発 ヨーロッパ内都市	午前	専用車 航空便	陸路、空港へ 空路、途中1ヶ所乗継で帰国の途へ	〈機中泊〉	B 機 機
⑧	8月22日	火	東京・成田空港着	午前		到着後、解散		
<p>B=朝食付、L=昼食付、D=夕食付、機=機内食 OP=オプション・ツアー(希望者参加の小旅行、別途料金) サ=サンドイッチ 弁=弁当 ◎=入場して見学、○下車して見学、●車窓から</p>								

ツアーの特色

- ◇アムステルダム市内のアンネ=フランクゆかりの地を訪問
- ◇アンネ終焉の地ベルゲンベルゼン強制収容所を資料館の方の案内で見学
- ◇ミュンヘンの白バラ財団とナチス党大会会場跡の博物館
ドク=ツェントルムを見学

利用航空会社

オランダ航空、エールフランス、スカンジナビア航空、アリタリア航空 など

利用ホテル

都市名	ホテル名
アムステルダム	NHホテル
ハノーバー	カイザー
ミュンヘン	マリタイム
	または同等クラスのホテル

旅行代金に含まれるもの

- 国際航空料金(エコノミークラス)
- 旅程表に明示したバス・列車・船等の料金・宿泊料金・食事料金
- 航空機による手荷物運搬料金
- 旅程表に明示した見学地のガイド料、入場料、チップ

旅行代金に含まれないもの

- 超過手荷物料金
- クリーニング代、電報・電話代、心づけ、追加飲食等の個人的性質の諸費用
- 成田空港施設使用料、保安料 2,610 円
- お一人部屋追加料金 67,000 円
- 国内における集合・解散地までの交通費・宿泊費
- 燃油付加運賃・航空保険料 18,800 円 (2017年3月18日現在)
- 空港税 9,480 円
- 渡航手続費用:旅券印紙代
- 傷害、疾病等に関する医療費、任意の旅行傷害保険料



アムステルダム



アンネ=フランク・スクール(アンネが通った学校)



ミュンヘン大学



ヴェステルボルク通過収容所跡

